

心の支え

小坂井中・2 森川 明璃

「えっ。最近はこういうのが流行っているんだ。」

二、三年前のある日、何気なく動画を見ようとスマホを開いたとき、「歌ってみた動画」を投稿しているグループを見つけました。それまで「歌い手グループ」の存在も知らず、ネットの音楽に興味はありませんでした。しかし、その動画を再生した瞬間、考えが大きく変わりました。

スマホから流れてきたのは、壁をも突き抜けるような高い声。それでいて透き通るような美しい歌声でした。聴いているうちにどんどん引き込まれ、気づけば動画が終わるまで画面を見つめていました。曲自体も素敵でしたが、それ以上にネットで活動する歌い手グループのイメージが一気に変わりました。

曲が終わったあと、「他にはどんなグループがあるんだろう」と気になり、いろいろ調べてみました。しかし、その日は心に響くグループには出会えず、調べるのをやめて、そのまま眠ってしまいました。

数日後、そのことも忘れてショート動画を見てみると、「一人六役で歌ってみた」というタイトルの動画を見つけました。男性なのにこんなに高い声が出るのかと驚き、すぐにチャンネルを見にいきました。すると、さまざまな動画の中にひととき目立つ、少し変わったサムネの動画がありました。興味をもって再生してみると、これまで見てきたどのグループとも違う面白さがあり、それからそのグループの動画を見るようになりました。

そのグループは、「歌ってみた」や歌を使った企画、オリジナル曲などを投稿しており、特に歌を使った企画では、メンバーの性格

がよく表れていて、何度見ても飽きない内容でした。また、投稿されている曲は、キラキラしたアイドルのような曲ではなく、どこか危険な香りを感じさせるダークな雰囲気のものが多く、私はすっかり夢中になりました。

それからというもの、私はその歌い手グループを本気で応援するようになりました。私の心にいわゆる「推し活」という言葉が刻まれた瞬間でした。そのグループを自分で見つけたあの日から、私の生活はがらんと変わっていききました。

朝、学校に行く準備をしながら推しの曲を聴く。休み時間に口ずさみながら次の授業の準備をする。帰宅後には新しい情報が出ていないかをチェックし、寝る前には推しの動画を聴きながら寝る。そんな毎日が当たり前になりました。私の毎日は、いつも推しの歌声とともにあるようになりました。

グループの中でも特に好きなメンバーがあり、彼の声をきくと温かい太陽に包み込まれているような気持ちになります。また、彼のことをもっと知りたくなり、配信スケジュールをチェックしたり、グッズを集めたりするようになりました。ときには落ち込んだときやうまくいかないとき、推しの歌が心の支えになってくれます。

ある日、テストの結果が思うようにならず、がっかりしてしまっただけがありました。頑張ったのに成果が出ず、情けなくて涙がこぼれそうになりました。でも、家に帰って推しの配信をイヤホンで聴いていると、不思議と元気が出てきました。推しが「何をやってもうまくいかないときもある。でも、そんなときは自分を責めるんじゃないくて、ちゃんとほめてあげよう。」と言っていて、その言葉が今の自分を優しく後押ししてくれたような気がしました。

顔を出さない歌い手さんも多く、どんな人なのか詳しくはわかりません。でも、だからこそ「声」や「歌」から伝わってくる気持ちを、より大切に感じるようになりました。歌い方や息遣い一つ一つに感情がこもっていて、「この人はどんな気持ちでこの曲を歌ってい

るんだろう」と想像するのが楽しく、聴けば聴くほどもっと知りたくなります。

そんなある日、そのグループがワンマンライブを開くことになりました。お知らせを見た瞬間、すぐにチケットを応募しました。二度目の挑戦で運よく当選し、ライブの日が来るのを心待ちにしています。

当日、会場の中で聴いた歌声は、動画で聴くよりもずっと迫力がありました。席は遠かったけれど、まるで目の前で歌っているかのように感じました。ライブ後に読んだファンのレポートには、たくさん熱い応援の言葉であふれていて、「こんなにも多くの人がこのグループを応援しているんだ」と思うと、胸が熱くなりました。

推しを応援するようになってから、自身の気持ちにも変化がありました。前は何か挑戦する前から「どうせ無理」といあきらめることが多かったのですが、推しが努力している姿を見て、「とりあえずやってみよう」と思えるようになりました。そして、努力することの大切さにも気づきました。動画投稿は簡単に見えるかもしれませんが、企画を考えるにも、歌や動画の制作、ファンとの交流までも、多くの時間とエネルギーが必要です。中にはすべてを一人でやっている歌い手さんもあると聞きます。そんな姿を見て、「私ももっと頑張らなきゃ」と、何度も背中を押されてきました。

一部の人は「ネットに夢中になるのはよくない」と思うかもしれませんが、私も、私にとつて押し活は、ただの趣味ではありません。心を元気にしてくれる大切な時間であり、自分を前向きにしてくれるきっかけでもあります。大事なのはネットとの向き合い方なのだと思います。

もちろん推しの活動がずっと続くとは限りません。突然投稿が止まることもあるし、いつか引退してしまうのかもしれない。でも、たとえそうなたとしても、推しからもらった元気や勇気は、これからは私の中に残り続けると思います。

私はこれからも、推しを応援し続けたいです。将来の夢はまだはっきりしていませんが、どんな道に進んでも、推しがくれた「頑張ることの意味」や「努力を積み重ねていく大切さ」を忘れずにいたいです。

推しに出会って、私は本当に変わることができました。毎日が少しずつ楽しくなり、自分に自信が持てるようになりました。イヤホンから流れる歌声は、ただの音ではなく、私の背中を押してくれる大切な声です。

そして、今日もまた、私はスマホを手に取り、推しの曲を再生します。優しい声が、静かに心に語りかけてくれます。

「広がる世界が僕らを待っている。」

その言葉に、私は今日も救われるのです。